

令和7年度 第2回小田原市敬老行事のあり方検討会

日時:令和7年12月23日(火)

午前10時00分から

場所:小田原市役所

6階 602会議室

1 議題

- (1) 敬老行事の現状について
- (2) 令和7年度敬老行事実施状況について
- (3) 敬老行事の見直しに向けて
 - ア 敬老祝品(メッセージカード)について
 - イ 100歳のお祝いの贈呈方法について
 - ウ 令和10年度以降の見直しに向けて
- (4) その他

【添付資料】

資料1 第2回 小田原市敬老行事のあり方検討会

資料2 敬老行事に関するアンケート調査(案)

第2回 小田原市敬老行事のあり方検討会

- 敬老行事の現状について
- 令和7年度敬老行事実施状況について
- 敬老行事の見直しに向けて
 - 敬老祝品(メッセージカード)について
 - 100歳のお祝いの贈呈方法について
 - 令和10年度以降の見直しに向けて

令和7年12月23日(火)

■敬老行事の現状について

◆ 地区敬老行事

	令和7年度	令和8年度以降
地区 敬老行事 委託料	①実施団体の実情にあった敬老行事(敬老集会又は祝品等贈呈)を実施 ②対象者1人あたり1,200円 ③対象者:78才以上 ※平成30年度～令和6年度:77歳以上	①実施団体の実情にあった敬老行事(敬老集会又は祝品等贈呈)を実施 ②対象者1人あたり1,200円 ③対象者: <u>79才以上</u> ※令和9年度以降:80歳以上

◆ 敬老祝金品

	令和7年度	令和8年度以降
88歳	①市から郵送(簡易書留)で贈呈 ②祝品(クオカード3,000円分)	<u>①市から郵送で贈呈</u> <u>②メッセージカード</u>
100歳 市のお祝い	①市長又は市職員から贈呈 ②祝状、賞状筒、祝金(30,000円)、(花束)	①市長又は市職員から贈呈 ②祝状、賞状筒、祝金(30,000円)、(花束)
100歳 国のお祝い	①市から郵送(簡易書留)で贈呈 ②国の祝状と祝品(銀杯)、賞状筒	①市から郵送(簡易書留)で贈呈 ②国の祝状と祝品(銀杯)、賞状筒
市内最高齢者	①市長から贈呈 ②祝品(希望の品)	①市長から贈呈 ②祝品(希望の品)
長寿夫妻 (結婚60年・70年)	①民生委員を通じて贈呈 ②祝状、祝品(フォトフレーム)	<u>事業終了</u>

令和7年度敬老行事実施状況について

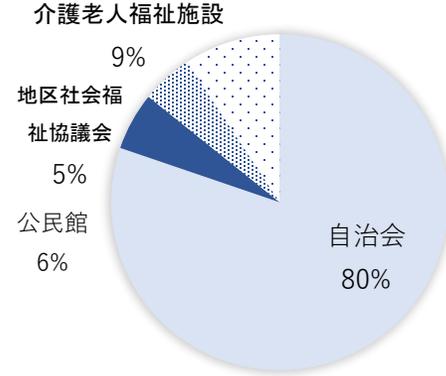
◆ 敬老行事・長寿祝事業の実績（令和7年度決算見込及び見直し時期）

		敬老祝金				敬老祝品・長寿夫妻記念品				地区敬老行事委託料			見直し	
		区分	単価（円）	人数（人）	金額（円）	区分	祝品	人数等（※）	金額（円）	単価（円）	人数（人）	金額（円）		
決算見込	令和7年度 (2025)	100歳 ※	30,000	89	2,670,000	最高齢者	記念品	1	9,982	1,200	26,749	32,098,800	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度については決算見込み ・100歳祝金については、年度後半生まれの方の人数を含む ※敬老祝品・長寿夫妻記念品の人数等の単位は長寿夫妻のみ「組」それ以外は「人」 	
		合計				2,670,000	88歳	祝品 (3,000円分)	1,287	3,861,000	※78歳以上に引き上げ			
							長寿夫妻	祝品	212	276,569				
							合計			4,147,551				
見直し等	令和6年度 (2024)	100歳 ※	30,000	60	1,800,000	最高齢者	記念品	1	10,000	1,200	28,600	34,320,000		
		合計				1,800,000	88歳	祝品 (3,000円分)	1,161	3,483,000	※77歳以上			
							長寿夫妻	祝品	204	262,548				
							合計			3,755,548				
	令和5年度 (2023)	100歳 ※	30,000	54	1,620,000	最高齢者	記念品	1	10,000	1,200	27,142	32,570,400		
		合計				1,620,000	88歳	祝品 (3,000円分)	1,273	3,819,000	※77歳以上			
							長寿夫妻	祝品	193	233,530				
							合計			4,062,530				
	令和4年度 (2022)	100歳 ※	30,000	52	1,560,000	最高齢者	記念品	1	9,680	1,200	26,629	31,954,800		
		合計				1,560,000	88歳	祝品 (3,000円分)	1,130	3,390,000	※77歳以上			
							長寿夫妻	祝品	198	213,444				
							合計			3,613,124				
	令和3年度 (2021)	88歳	5,000	1,109	5,545,000	100歳	額縁・記念品	56	257,600	1,200	26,619	31,942,800		
		100歳 ※	30,000	51	1,530,000	最高齢者	記念品	1	9,900	※77歳以上				
		合計				7,075,000	長寿夫妻	額縁	262	312,180				
							合計			579,680				

令和7年度 地区敬老行事の実施方法等について（実績報告書から）

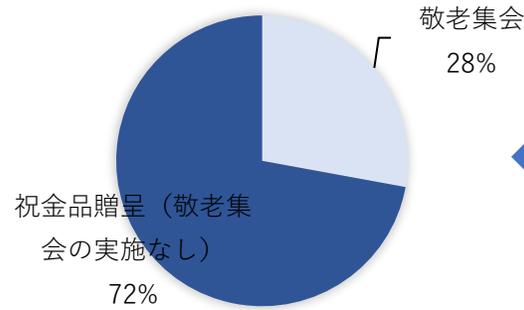
◆ 地区敬老行事の実施団体

実施団体種別	団体数
自治会	130
公民館	9
地区社会福祉協議会	8
介護老人福祉施設	15
合計	162

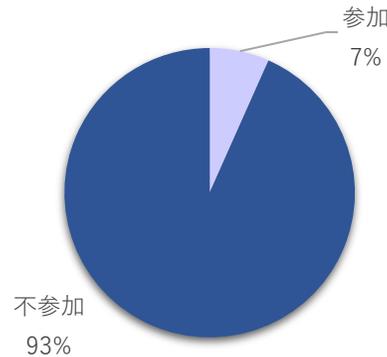


◆ 実施方法等（施設を除く自治会等団体）

実施方法	団体数
敬老集会	41
祝金品贈呈（敬老集会の実施なし）	106
合計	147
※敬老集会と祝品贈呈（両方）	40

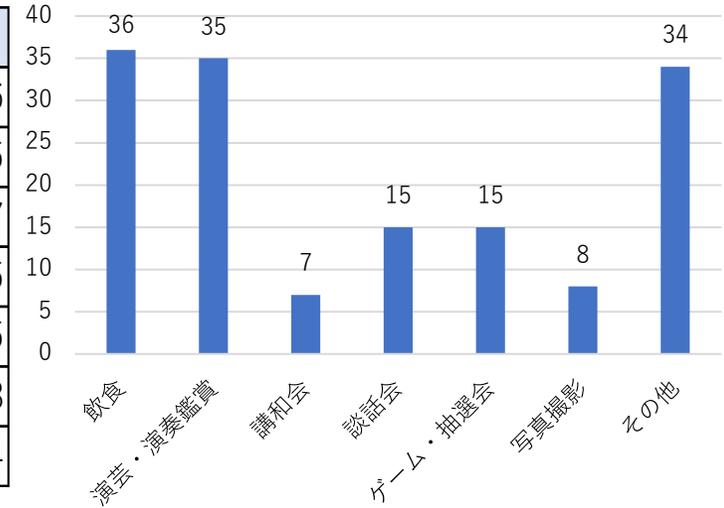


敬老集会への参加状況	人数
参加	1,716
不参加	24,116
合計	25,832



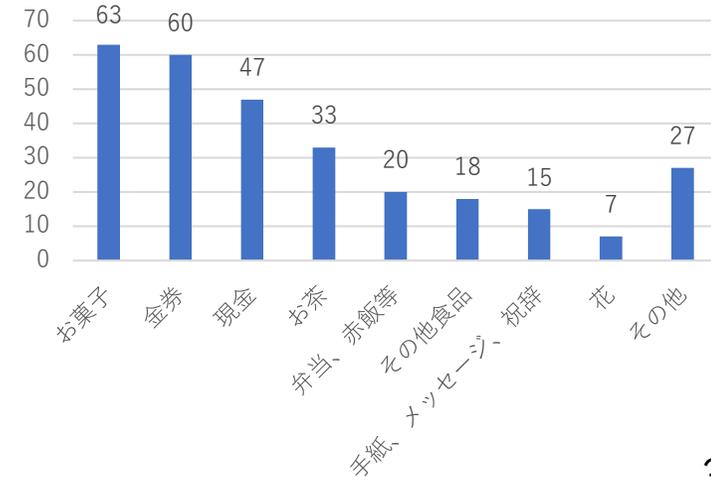
◆ 敬老集会の内容

集会の内容	件数
飲食	36
演芸・演奏鑑賞	35
講和会	7
談話会	15
ゲーム・抽選会	15
写真撮影	8
その他	34



◆ 祝金品の内容

祝品の内容	件数
お菓子	63
金券	60
現金	47
お茶	33
弁当、赤飯等	20
その他食品	18
手紙、メッセージ、祝辞	15
花	7
その他	27



敬老集会の詳細(施設以外)

飲食	演芸・演奏鑑賞		講和会	談話会	ゲーム・抽選会	写真撮影	その他	
昼食、お菓子	子供会による歌	木遣唄	戦時中・戦後の体験を年長者が語る	茶菓子で懇談	ゲーム	記念撮影、後日配布	子供会より花束	健康普及員コーナー
会食	Kミュージックによる演奏と歌	大型紙芝居	健康管理について	対象者・子供会・役員で茶話会	ビンゴ大会	希望者に記念撮影、配付	合唱	昭和の写真展
果物	町内太鼓による演奏	民謡鑑賞	国勢調査の説明	歓談	〇×クイズ		健康普及委員による軽い体操	長寿者対象者の報告
お寿司、オードブル等	大正琴による演奏	ピアノ演奏とコーラス	防犯の話	お茶会で歓談	じゃんけん		カラオケ	長寿夫妻に花束贈呈
紅白饅頭	子供会による木遣り(歌)	ウクレレ演奏	保健師の話		抽選会		祝金贈呈	祝電披露
有志による赤飯、お惣菜を持ち寄った食事会	「観世流謡」曲目古文がたり「吉野天人」	ギターコント	保育園の話		空くじなしの抽選会		式典	長寿メダルのプレゼント
	有志によるフルート演奏	オカリナ演奏	包括支援センターの話	脳トレクイズ	メッセージ紹介		子供会からの手紙朗読	
	楽器演奏	津軽三味線の演奏	駐在による「サグ注意喚起」の話	くじ引き	賀寿の方の紹介		卒寿祝の贈呈	
	尺八ポップス演奏	小・中・高校生による歌と吹奏楽			市長挨拶		鉢植えの花の贈呈	
	詩吟	演芸(吹奏楽部、小田原北条太鼓の会)			小田原の歴史を映像で紹介		結婚60周年夫婦に花束贈呈	
	お囃子会	落語会			リズム体操		生活支援事業のリーフレット配布	
					県議の祝辞お渡し		各種敬老祝該当者の表彰	

祝品の詳細(施設以外)

お菓子		金券	現金	お茶	弁当・赤飯等	その他食品	手紙・メッセージ	花	その他
紅白饅頭	ゼリー詰め合わせ	クオカード	市からの祝金	お茶セット	御祝弁当	海苔	子供会の子供による手作り絵葉書	鉢植えの花	自治会タオル
和菓子	クッキーセット	小田原百貨店商品券	自治会からの補助金	ペットボトルのお茶	赤飯	佃煮	子供会による愛の手紙		ボックスティッシュ
金平糖(お茶との詰め合わせ)	飴(商品券・鯉節との詰め合わせ)	お米券	食事代	お茶(金平糖との詰め合わせ)	惣菜	鯉節	子供たちの手紙		小田原市指定ゴミ袋
デザート	紅白餅	マックスバリュ商品券	社協からの祝金	お茶セット(1,000円相当)		長期保存可能な食品セット	児童の絵		社協はやかわ(広報誌)
焼き菓子	洋菓子セット	ギフトカード		JAお茶		健康飲料	自治会長の祝状		しもふなこコンパス(広報誌)
バウムクーヘン	ふじりんご(菓子)	イトヨーカドー商品券			紅茶ティーバッグ	お米とパックご飯詰め合わせ	下府中保育園児の作品		防災グッズ
あられ菓子	一口羊羹と練り物セット			足柄茶	お酒	子供会からの祝辞	生活支援事業リーフレット		
カステラ	和菓子・梅干しセット			お茶(パック)	味噌汁	保育園児の絵画	ハンカチ		
羊羹・ゼリー	バイクドクッキー						タオル		

◆ その他（一部）

- ・敬老会参加者には、昼食とお菓子等でお祝いをした。不参加者には祝金を民生委員等が訪問した。
- ・当日集会への出席者が少ないことと、暑さが厳しいとのことで、会食を中止にし、御弁当を個別訪問で渡すことになった。
- ・自治会役員・民生委員・ボランティア等が集まり、祝品を配布した。
- ・祝品辞退の方もおられた。
- ・77歳以下の高齢者は今後3年間お祝い対象にならない事が決まり残念、という意見がある。一人の金額を減らしてお祝いする年齢を下げようかと検討したが、市に合わせることにした。
- ・集会不参加者には代理人が訪問して祝金を配布した。
- ・自治会役員、民生委員、地区ボランティア役員で公民館来場者に祝品を配布し、来館できなかった対象者にはボランティア役員が届けた。
- ・お一人お一人に祝袋を作成、祝金と県議・市長のメッセージを添えて訪問してお渡しした。コロナ感染予防からマスクを着用しての活動となった。
- ・敬老集会に市長が出席している地区もあったと聞く。来年度に向けて検討した上で、早めにご相談したい。
- ・自治会独自の基準として75歳以上の方にも同様の品を贈呈した。
- ・百寿の方に10,000円、88歳の方に2,000円、ダイヤモンド婚の方に3,000円、77歳の方に祝品(焼き菓子1,500円)を贈呈した。
- ・辞退者もいた。自治会未加入者のうち住居が特定できた人に市補助金(1,200円)を配付した。
- ・来年度以降、対象年齢が1歳ずつ引き上がることを受け、敬老集会に参加できる人が限られてくる。(足が悪い等の身体的理由)集会を開催する地区が少なくなっている中で恐縮だが、今後開催方法を検討する必要があると考えている。
- ・来年度から長寿夫婦祝がなくなるとのことだが、協議会独自でお花を贈る等、対応していく予定。
- ・自治会の各組組長にお祝い金・粗品の配布時、高齢者見守り活動を実施して頂いた。中には長時間話し相手を務めていただいたり、近況を話していただいたケースがあった。
- ・自治会に加入している結婚60年の夫婦に花束（3,000円相当）を贈呈した。
- ・100歳の方に花束を贈呈した。
- ・結婚60周年の夫婦、88歳には市からの祝品を包み直して贈呈した。
- ・連絡のつかない人が今後増えると思うので、委託金の取扱いについて記した書面1枚を市から実施団体に配布する等、対応方法を検討して欲しい。

■敬老行事の見直しに向けて

◆ 敬老祝品（メッセージカード）について

・木材には独特の温かみや手触りがあり、自然の良さを感じることができるとともに、地元の自然環境を守り、地域社会の持続可能な発展を支援することにもつながることから、小田原の間伐材を使用したメッセージカードとした。

・子どもの絵は非常に心温まるものではあるものの、好みや感じ方に個人差がある可能性がある。また、現在も交流を図りながら実施している地区もあり、地域の顔の見えるつながりを継続していただきたい。



◆ 100歳のお祝いの贈呈方法について

- ・令和3年度までは民生委員（または実施団体）を通じて贈呈
- ・令和4年度からは市長（または市職員）から贈呈

《課題》

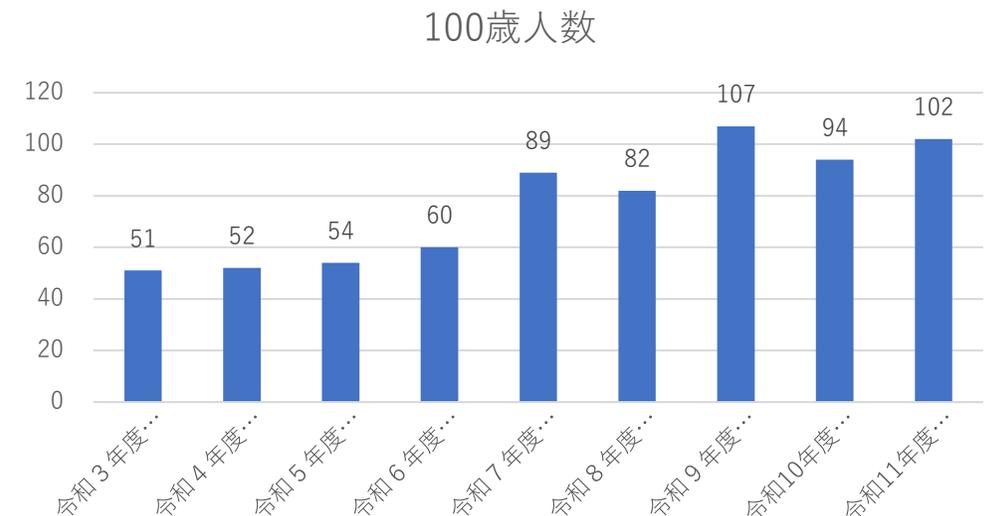
- ・年々100歳の人口が増加
- ・職員が現金を運ぶ場合のセキュリティリスク
- ・市側における事務に係る負担が増

《対応策》

- ・祝金を口座振込に変更する
- ・市からの祝状（賞状）を祝辞（A4）に変更する

※市長からの直接贈呈を希望される方については継続する

※敬老の日の記念事業として内閣総理大臣から祝状と記念品（銀杯）の贈呈あり

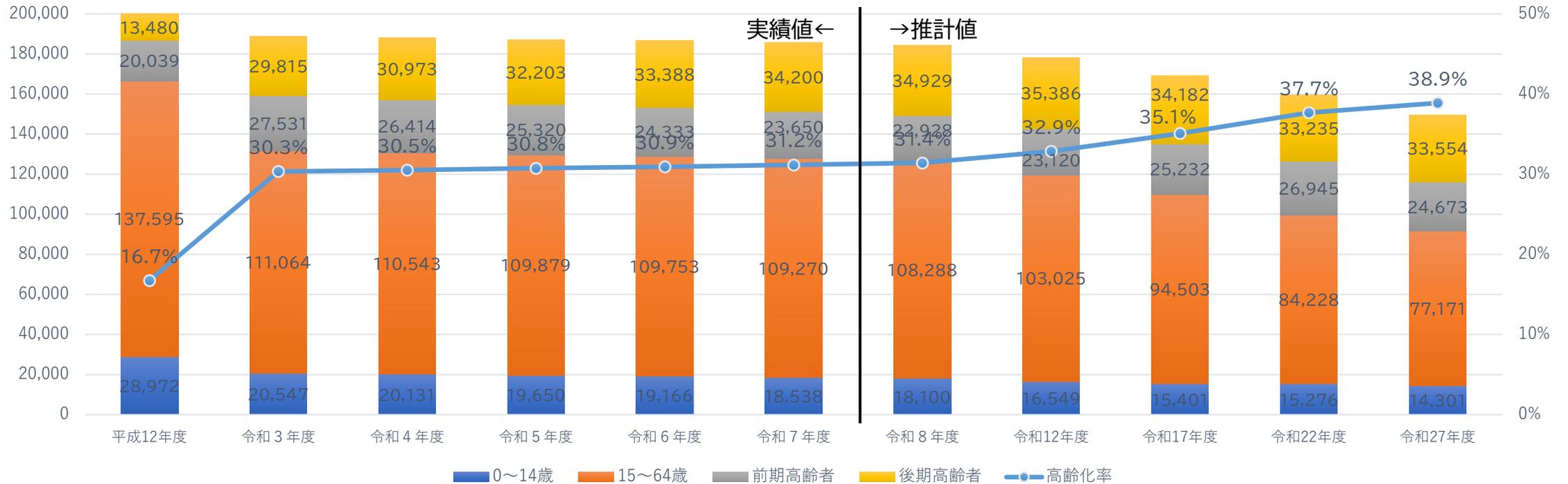


◆ 令和10年度以降の見直しに向けて

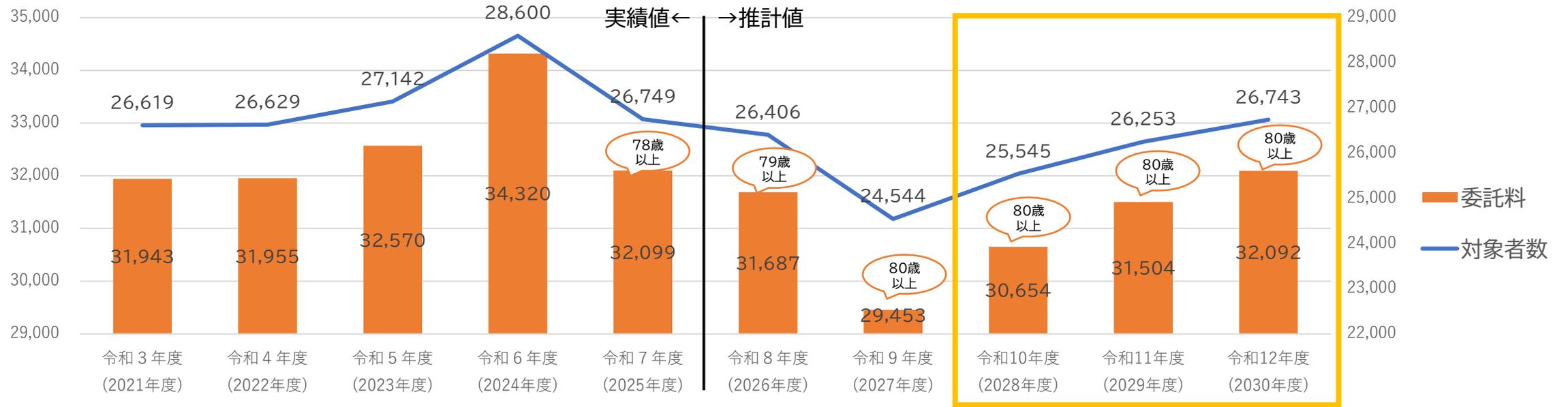
- ・今後3年をめどにあり方についての具体的な検討をする。ただし、財政負担・人的負担の増加により、前倒しで見直すこともある。（現時点では、令和10年度で再度見直しを行う。）

	令和8年度		令和9年度		令和10年度
月	4月～9月	10月～3月	4月～9月	10月～3月	4月～
スケジュール	新案検討		確定	周知	移行
		検討会	検討会		

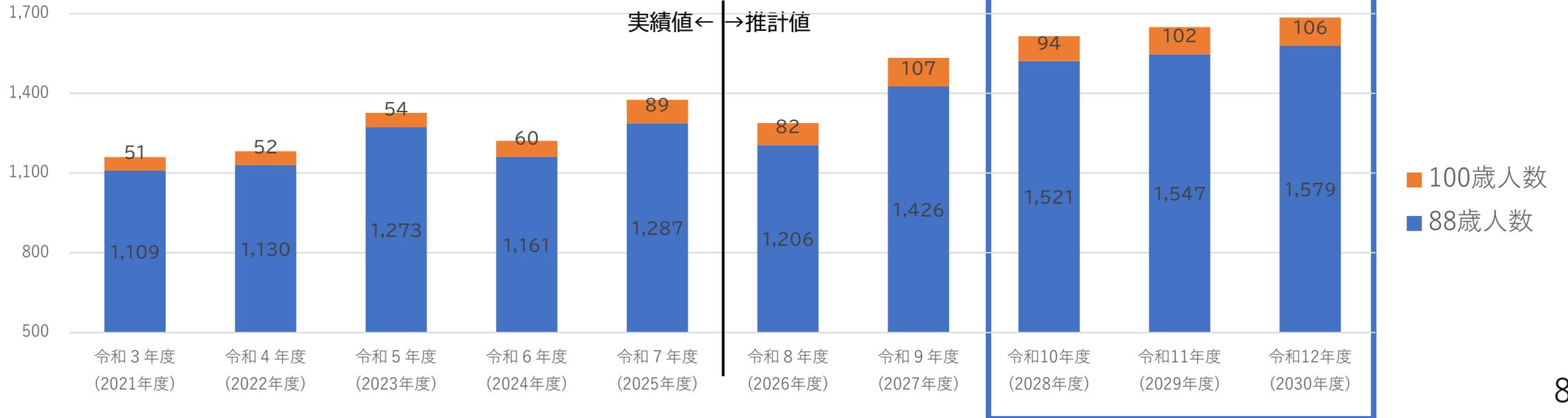
高齢者人口の見通し



地区敬老行事の委託料と対象者人数の推移



88歳と100歳の人口推移



◆ 令和7年度県内他市の実施状況

		小田原市	返子市	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	三浦市	南足柄市				
① 敬老行事	予算	32,604千円	4千円	なし	18,055千円	なし	なし	なし	2,100千円				
	人数	27,170人 (78歳以上)	100歳・市内最高齢1人		28,907人 (83歳以上)				対象年齢は自治会による				
		実施方法			【委託料】 ひとりあたり 1,200円				訪問及び郵送	各地区社会福祉協議会が主催する補助金事業 (方法は地区による)	実施団体(自治会等)への補助金(金額は自治会内の70歳以上人口を基に決定)		
② 祝金	予算	2,910千円	なし 平成29年事業廃止	なし	12,440千円	なし	なし 平成17年度に廃止	なし	1,450千円				
	人数	97人			90歳:約1,750人 100歳:約150人				20人				
	贈呈方法	100歳:市長もしくは職員が訪問。(30,000円)			90歳:5,000円 100歳:20,000円				100歳:50,000円				
③ 祝品	予算	4,346千円		0千円	1,899千円	2,102千円	187千円	1,078千円	136千円	なし			
	人数・品名	88歳→1,322人	クオカード送付	・100歳(25人) ・電報(NTT東日本) ※電報の料金は通信料として支払うため予算計上無し。	88歳以上→1,360人	市内障害者支援施設で作成したコースター2枚(550円)+祝文(30円)を郵送	100歳:祝金と合わせて ◆花束 ◆記念写真 ◆市長直筆色紙	100歳→108人 ◆祝状(市、国寿) ◆記念写真(訪問者のみ) ◆ひょうたん(寄贈品、訪問者のみ) ◆銀杯(国寿)	88歳→1,524人		メッセージカード	100歳→21人	表彰額 花束(アレンジメント)
		結婚60・70年の夫妻→240組	フォトフレーム		100歳以上→230人	フラワーアレンジメント(4,400円)+メッセージカード(220円)			99歳→106人		メッセージカード・記念品	市内最高齢	花束(アレンジメント)
		市内最高齢者→1人	予算内で対象者が希望する品		・施設用花束(13施設) 3,300円				市内男女最高齢→2人		メッセージカード・記念品		
④ その他のお祝い	予算	93千円		なし	市内高齢者施設に花束→13か所 1施設あたり3,300円	なし	なし	なし	敬老祝品贈呈のための市長訪問(99歳(施設入所者と希望者)と最高齢者)19人	なし	なし		
内容・人数	100歳→97人 祝状等の印刷												

◆ アンケート調査

敬老事業全体の見直しにあたり、検討の基礎資料とするため、関係団体からご意見を伺うため、アンケートを実施しようとするものです。

【目的】 令和10年度の事業の見直しに向けて、本検討会での検討の基礎資料とするため実施する。

【対象者】 各地区敬老行事実施団体(令和6年度 157団体)

【配布方法】 敬老事業の実施報告と合わせて配布(令和8年6月頃)

【回収時期】 敬老行事の実施報告と合わせて回収(令和8年10月頃)

【アンケート項目(案)】(資料2)

問1 今後の敬老行事のあり方について、お考えをお答えください。

問2 敬老行事の実施にあたり1人当たりいくらが妥当だと思いますか。

問3 敬老会の対象年齢の設定は何歳くらいが妥当だと思いますか。

問4 敬老会の開催方式は、どのような方法がよいと思いますか。

問5 廃止してもよいと考える理由をお答えください

問6 敬老事業に関するご意見・要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

記入に際してのお願い

- ・回答は該当する選択肢にレ点チェック☑をするなど、設問の指示に従ってください。
- ・回答の際は、日ごろ運営に関する課題等を踏まえて回答ください。

問1 今後の敬老行事のあり方について、お考えをお答えください。(☑は一つ)

- 現状のままでよい（高齢者の増加に伴い全体の経費は増える）
- 対象年齢は80歳以上とし、1人あたりの経費を1,200円以下に引き下げる
- 1人あたりの経費は1,200円とし、対象年齢を80歳以上に引き上げる
- 対象年齢や運営方法を見直し、全体経費を削減する
- 敬老行事を廃止し、長寿の節目の方を対象に祝金品を市が送付する(問5へ)
- 敬老行事を廃止してもよい(問5へ)
- わからない
- その他 ()

問2 敬老行事の実施にあたり1人あたりいくらが妥当だと思いますか。(☑は一つ)

- 500円 1,000円 1,200円(現状)
- 1,500円以上 その他 ()

問3 敬老行事の対象年齢の設定は何歳くらいが妥当だと思いますか。(☑は一つ)

- 75歳以上 78歳以上 79歳以上 80歳以上
- 83歳以上 85歳以上 その他 ()

問4 敬老行事の開催方式は、どのような方法がよいと思いますか。(☑は一つ)

- 地区単位で行う会場型
- 個別の配布を行う方式
- 分からない
- その他 ()

問5 (廃止してもよいとお考えの方のみ)

敬老行事を廃止してもよいと考える理由をお答えください(複数回答可)

- 実施団体の負担が大きい
- 敬老会に出席する人が減少している
- 担い手がない
- 他の事業にお金を使うべき
- そもそも実施する必要性を感じない
- その他 ()

問6 敬老行事に関するご意見・要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

()

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。